京成電鉄押上線（四ツ木駅～青砥駅間）連続立体交差事業

問い合わせ先：京成電鉄株式会社 四ツ木工事事務所 03-5654-7051

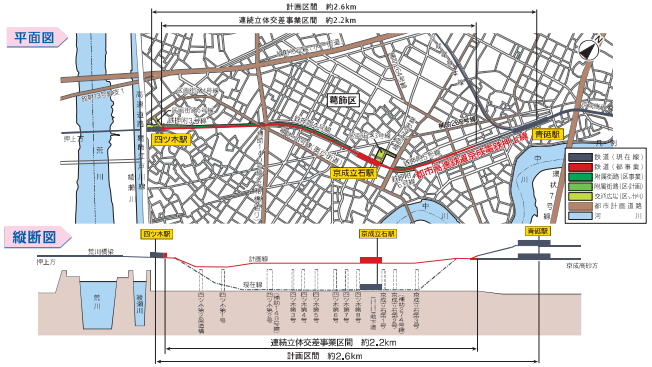
● 事業のあらまし

この事業は、東京都、葛飾区、京成電鉄が連携して、東京都が事業主体となり都市高速鉄道京成電鉄押上線の**四ツ木駅から青砥駅までの延長約2.6km（事業区間約2.2km）の区間について連続立体化**を行い、あわせて葛飾区が事業主体となり側道（附属街路）を整備するものです。

● 施工ステップ

電車を運行しながら高架橋をつくるため、仮の線路に電車を順次切り替え、空いた場所に高架橋を構築します。その後、高架化した線路に切り替え、踏切を撤去します。

工事のステップごとで、事業区間内の**踏切の横断距離**が変化しますので、踏切をご利用いただく際はご注意をお願いいたします。



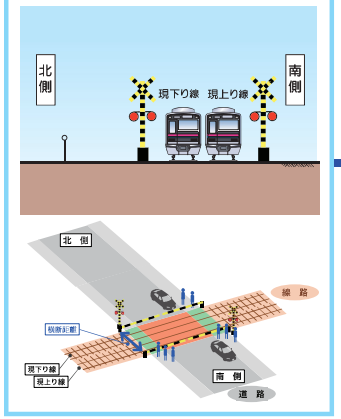
● 事業の効果

事業によって、四ツ木駅～青砥駅間の**11か所の踏切**がなくなり、交通渋滞が解消されることによる**「交通の円滑化」**や踏切事故がなくなることによる**「安全性向上」**などが見込まれます。

【参考事例】京成押上線（京成曳舟駅付近）明治通り

Step 1　工事前

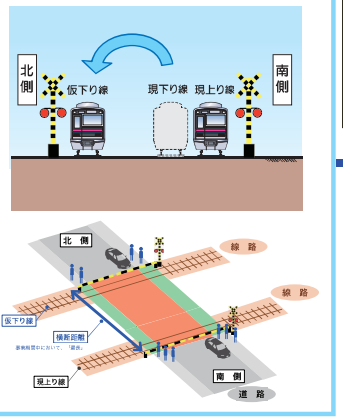
・京成押上線の電車は、上りと下りで１線ずつ走行している。



Step 2　仮下り線切替

令和６年11月実施

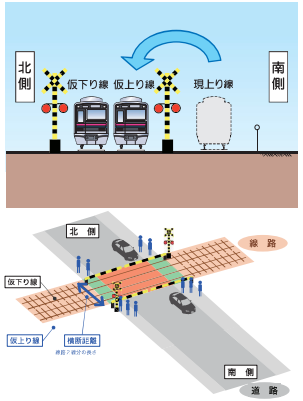
・現下り線の北側に仮下り線を敷設する。
・現下り線を**仮下り線に切り替える。**



切りかえ

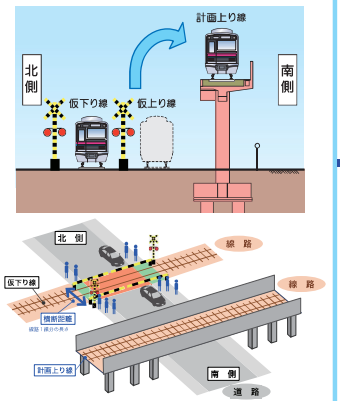
Step 3　仮上り線切替

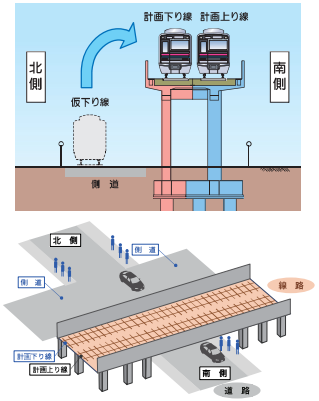
・現下り線を撤去し、仮上り線を敷設する。
・現上り線を**仮上り線に切り替える。**



Step 4　計画上り線切替

・現上り線を撤去し、上り線側の高架橋を構築する。
・仮上り線を**計画上り線に切り替える。**



Step 5　計画下り線切替

・仮上り線を撤去し、下り線側の高架橋を構築する。
・仮下り線を**計画下り線に切り替える。**
・仮線撤去後、側道を整備する。